



メディアセミナー ジカウイルス感染症 医療イノベーションの実現に向けて

今夏開催されるリオデジャネイロオリンピックの開催地ブラジルでは、いまだにジカ熱が深刻な問題となっています。期間中、本邦からの渡航者が増加すると考えられ、帰国時の対応が重要となります。

また、NCGMの取り組みとして、臨床研究センターの組織刷新が行われたことから、新任のセンター長から今後の取り組みなどを講演させていただきます。

セミナー終了後には、報道関係の方との情報共有を目的に懇親会を開催させていただきます。ご質問・ご意見も歓迎いたします。

日時：2016年6月29日（水） 18:30 ～（18:00受付開始）

会場：国立国際医療研究センター 研修センター棟5階 大会議室

対象：報道関係者

【注意】事前申し込みは不要です。直接会場へおこしください。
受付で名刺をご提出ください。

「ジカウイルス感染症」 (20分)

国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター 山元 佳

質疑 (10分)

「医療イノベーションの実現に向けて」 (20分)

国立国際医療研究センター 臨床研究センター長 渡邊 裕司

質疑 (10分)

懇親会 (50分)

主催 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

連絡先: 国立国際医療研究センター 広報係

e-mail web-master@hosp.ncgm.go.jp

お問い合わせはメールで お願いします